

2大イベントの企画人に聞く 町のお寺や学校が ワクワクの舞台に!

くらて学園

「くらて学園」とは、廃校になった旧中学校をサブカルチャーのイベント会場や撮影スタジオとして再活用する、全国的にも珍しいプロジェクト。アニメーションや音楽といったカルチャー基地、またモノづくりの拠点としても注目されています。

<イベントの開催予定>

詳しくは「くらて学園 ホームページ」をチェック!

<http://kurategakuen.com/>



「アニメファン向けのイベントを開催した時は、遠くは関東から約200名の来場者がありました。全国的にも廃校を利用したイベントは珍しいみたいで、今後は外国人の観光客も増えるのではないかと期待しています。」こう語るのは、企画人の重松さん。

くらて学園では、人気が高いアニメイベントのほか、今後は大人の運動会などユニークな企画を予定しているのだとか。また来場者と地元の人たちとの交流の場を設けたり、クリエイターが集うモノづくりの拠点にする構想もあるそう。イベントに参加したり、学園内の施設をレンタルしたりと、楽しみ方が広がる町の新名所になりそうです。

県外からの来場者も 全く新しい観光拠点



企画人の
声

くらて学園合同会社
重松 克則さん



キャンドルナイト くらて IN 長谷観音

長谷寺の秋の大祭に合わせて行われる、幻想的なライトアップイベント。国の重要文化財である通称・長谷観音を灯籠の光で照らし、スローな夜を過ごすことを目的としている。来場者は年々増え続け、約3,000名が集う。

「感動した!」の声 鞍手の夜を彩るイベント

格式ある長谷寺をキャンドルで灯し、幻想的な世界を体感するライトアップイベント。スローな夜とフワフワな夜の対比を楽しむこのイベントは、年々規模を拡大しているのだとか。

「三角灯籠は地元の小学生が手作りをし、竹灯籠に使用する竹は長谷地区の竹林から切り出しています。ステージでは町出身の芸人さんや歌手の方に出演していたり、鞍手町が丸となつくり上げるイベントです。来場者が増え、運営スタッフの関係も強くなりました」と語るのは、企画人の坂本さん。長谷地区から鞍手町の魅力を発信していくのが夢なのだそう。



企画人の
声

NPO法人南陵塾 事務局
坂本 剛さん

<イベントの開催予定>

毎年10月17日、18日(長谷寺 秋の大祭の開催日)近くの土曜日
長谷寺およびその周辺



ロマンティックで、
ドラマチック。
”企画“がいいね!